

農林水産省では、平成14年から国産の麦類に含まれるDONの実態調査を実施しているほか、

1. 赤かび病に抵抗性が高い品種の作付け
2. 適期的確な赤かび病の防除
3. 収穫後、速やかに規定水分まで乾燥
4. 穀粒の大きさや重さで選別
5. 出荷前の自主検査
6. 輸入小麦の輸入時検査

等のリスク管理が確実に実施されるよう関係者への指導等を行っています。

(農水ホームページより)

ジより)